

移住支援金要項

東京23区内に在住、または東京圏在住で23区内に通勤する方が名取市に移住し、一定の要件を満たす場合に支援金を支給するもの。

単身移住：60万円

世帯移住：100万円

※18歳未満の世帯員加算として、1人につき100万円が加算されます。

※東京圏とは、一部地域を除く

東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県を指します

※在住および通勤について、一定の実績が必要になります

ケース1

3年間、さいたま市から千代田区の企業に勤め、転職をして1年間北海道に移住。その後は東京に戻り、現在は23区内の企業に3年間勤めている。

→移住支援金の対象になります。移住する直前の10年間で、通算5年以上かつ、直近の1年間の東京23区への通勤実績があるため、移住支援金の対象として認められます。

ケース2

東京23区内の大学を卒業後、新宿区の中小企業に2年間勤めており、現在地方移住を検討している。

→移住支援金の対象になります。移住する直前の10年間で、通算5年以上かつ、直近の1年間の東京23区への通勤実績が必要になりますが、東京23区内の大学等への通学も、実績として加算されるので、対象として認められます。



※詳しい条件については名取市ホームページ、または左の二次元コードよりご確認ください。

※移住される時期によって、制度の内容や支給要件等が変更となっている場合がございます。

※移住支援金の申請をお考えの方は必ず、名取市へ転入される前にお問い合せください。

移住支援・子育て支援情報

マイホーム応援事業補助金

名取市内において、一部のエリアを除く地域にて、住宅を購入した方に対して、住宅購入費として補助します。

- ・新婚世帯／子育て世帯※：25万円
- ・それ以外：15万円

※ 子育て世帯とは、18歳未満の子を扶養している世帯を指す



(一般世帯)



(新婚世帯/子育て世帯)

空き家バンク

名取市にて空き家を売りたい人と、空き家を買いたい人をマッチングする制度を運営中。また、空き家住宅を活用して起業する場合には、空き家の改修に要する費用の一部を補助します。



奨学金返還支援事業補助金

名取市の指定する要件に該当する方へ、奨学金返還に対する補助金を交付する制度。年間最大18万円、最長3年間の、累計最大54万円を助成します。



学校給食無償化

名取市立学校に在籍する小学1年生から6年生及び中学1年生から3年生（閑上小中学校は1年生から9年生）の学校給食費無償化を実施。名取市立学校以外の学校に在籍する小中学生や給食を全て停止している小中学生の保護者には、学校給食費補助金の支給を行います。対象の保護者には市より通知が届きます。

子ども医療費助成

0歳～18歳に達する年の年度末までの児童の健康保険適用の診療にかかる自己負担額を、所得制限なく助成します。



病後児保育事業

病気が回復してきているが安静が必要な時期に、専用の保育室で、看護師・保育士が子どもを預かるサービスを実施しています。



なとりっこすくハピ応援事業

子どもの出生と健やかな成長をお祝いするため、0歳児にはなとりコイン1万円分と絵本を、3歳6カ月児には絵本をプレゼントしています。



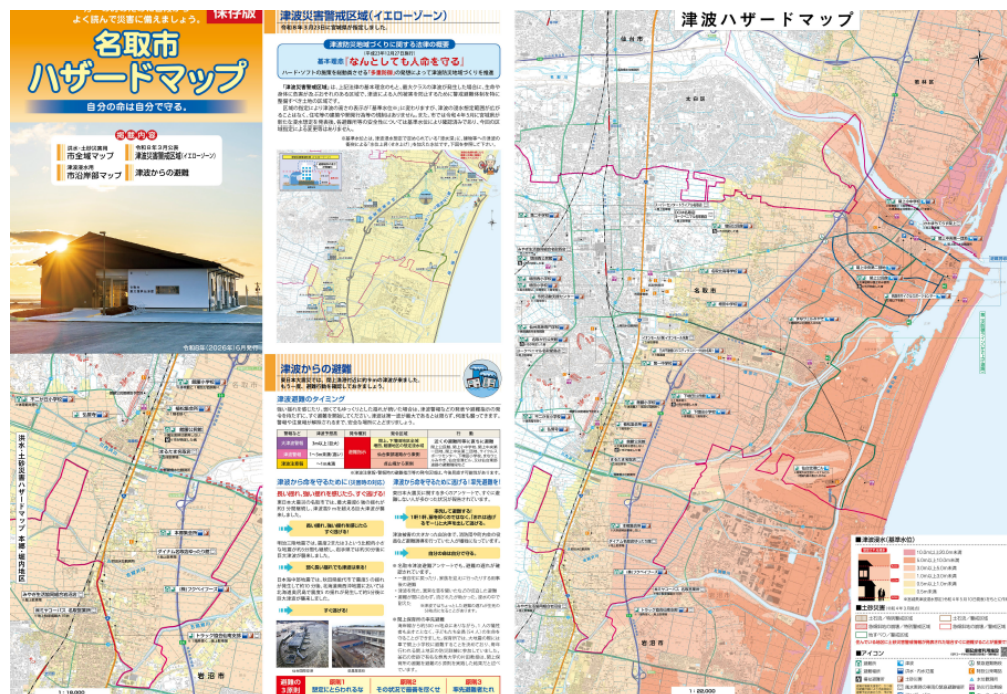
安心・安全なまちづくり

防災マニュアル・ハザードマップの作成

名取市防災マニュアルを令和8年6月にリニューアルしました。

防災気象情報や、災害情報発令時の動き方、避難時のポイント、防災情報取得の仕方等が掲載されています。

併せてリニューアルされたハザードマップでは、津波災害警戒区域（イエローゾーン）や土砂災害（特別）警戒区域、河川の洪水浸水想定区域等について確認することができます。



指定避難所等の整備

指定避難所
避難した住民が災害の危険性がなくなるまでに必要な期間滞在したり、災害により住宅を失った方が一時的に滞在したりする施設

指定緊急避難場所
切迫した災害の危険から命を守るために、一時的に避難する場所

指定福祉避難所
一般の避難所では生活することが困難な要配慮者が、円滑な利用や相談、助言等を受けられる施設

災害用備蓄品について

名取市では想定最大避難者数11,000人を基準とし、公民館区毎の想定避難者数と地区の避難所等の数に応じ、全ての避難者を支援できるよう考慮した上で各避難所等に備蓄品を保管しています。

名取市の特色ある事業



国際交流事業

国際化に対応した人材育成を目的とした国際交流事業を行っています。カナダ／オーストラリアの学生の受け入れと、市内中学生を海外に派遣し、異文化に触れながら海外の生活を体験します。



国内姉妹都市 交流事業

名取市と、姉妹都市の小中学生が、お互いの市を訪問しあう相互訪問事業です。和歌山県新宮市と山形県上山市へ赴き、その土地ならではの体験を通じて学びと交流を深めていきます。

市内における空き家活用事例

事業概要	せり農家に新規就農するにあたり、市内にある空き家を活用し、農作業に適した内装等へ改修。家族と共に本市に移住し、せり農家として活躍している。		
背景	一次産業の担い手が減少している中で、特産品である仙台せりの生産量増加を図ることを目的に新規就農者を支援している中で、空き家住宅を活用した就農支援をすることで、一次産業の担い手確保が必要であった。		
改修後の用途	農家住宅	ターゲット	起業者
活用した制度	名取市空き家住宅有効活用起業支援事業補助金	総事業費	約220万円
運営主体	個人		



移住者の声- 名取市の良いところ、悪いところ

名取市の良いところ

- ・物価が安い
- ・大型の商業施設があり、買い物に困らないところ
- ・積雪が少ないところ
- ・専門の病院が近くにあること
- ・都市部よりも落ち着きがあり、公園も多く、子供たちの遊び場に恵まれているところ

名取市の悪いところ

- ・水道代が高いところ ※1
- ・自家用車が無いと不便なところ
- ・バスの本数が少なく、通勤／通学の時間を逃すと移動の調整が必要なおところ
- ・道路の渋滞・混雑が多いところ
- ・夜道が暗いところ

※1 名取市は市内の自己水源だけでなく、宮城県や仙台市が所有するダムからも受水していることから、首都圏よりも水道料金の負担が大きくなっています。
その分、災害時に水道が止まってしまうリスクが低いというメリットがございます

移住者の声-移住した感想

東京23区からの移住ですが、外出には車が必要と感じ、移住後に購入しました。家賃や駐車場代等も含めた物価が安く、月々の出費は車代込みでも減少しています。一冬過ごしてみました。が積雪も少なく、仕事の都合がつけば総合的に非常に過ごしやすい地域だと思います。

大きなショッピングモールがあり、買い物には困りません。仙台市にもアクセスが良く、通勤通学も便利です。大都市のようなガヤガヤした雰囲気がないので、落ち着いた生活が送れます。また、児童センターも広く、広い遊び場も多いので、のびのびと子育てができます。どこに行っても駐車場には困らないので、車は無いよりあった方が便利だと思います。

名取市だけでも広く、地域によってメリット・デメリットがあるので、様々な地域を見てみるべきだと思います。

名取市からの発信情報はこちらから！



名取市ホームページ

広報記事、生活関連情報と業務窓口案内。観光、文化、産業、仙台空港情報など、市にまつわる情報を発信しています

<https://www.city.natori.miyagi.jp/>



名取市公式note

名取市の魅力や移住制度、名取市で実際に生活されている方を、ブログ形式でご紹介しています

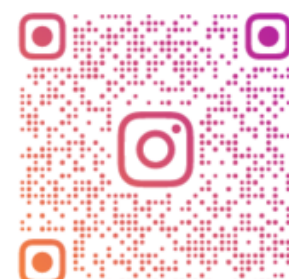
<https://natori-city.note.jp/>



名取市YouTubeチャンネル

名取市で行われたイベントの様子やプロモーション動画を公開しています

<https://www.youtube.com/channel/UCpZ7MVDZycTcsaSp9zg6KtQ>



NATORI_MIRYOKU_OFFICIAL

名取市Instagram

名取市の素敵な景色や、日常の写真をお届けします

https://www.instagram.com/natori_miryoku_official



名取市子育て応援サイト「eなとりっこ」

保育所、児童センター、助成金、各種相談など、個人向けの子育て支援に関する情報を掲載しています

https://www.instagram.com/natori_miryoku_official

名取へのアクセス



電車



自動車



飛行機



お問い合わせはこちら

名取市のことや
移住支援金についてなど
お気軽にお問い合わせください！

《問い合わせ先》

名取市企画部なとりの魅力創生課

住所：名取市増田字柳田 8 0

電話：022-724-7182（直通）

022-384-2111（代表）

E-mail:natori-miryoku@city.natori.miyagi.jp



名取市公式マスコットキャラクター カーナくん

